



声かけあって
事故を起こさない!
起こさせない!
目指そう
安全・安心・楽しい
森づくり活動を!!

Contents

★ 5月例会案内
「ゆとりの森」 5月19日(日)
..... 2

★ 2024年度例会予定一覧
..... 3

★ 研修例会報告
「安心・安全でより良い活動を実践
するために!
..... 4・5

★ 4月部会報告
クラフト : 岩田
里山 : 富田
..... 6

★ 環境教育研究部会 : 佐々木
★ 今月のひと枝 : ハルニレ
..... 7

★ 5月・各部会の活動予定
会費納入のお願い他
..... 8



3月研修例会。「安全・安心・楽しい森づくり活動を実践」するために。報告 P4~P5にて

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆ 株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ ゆめみらい株式会社
- ◆ 株式会社東和テクノロジー ◆ こだまクリニック
- ◆ 中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆ イオンスタイル広島府中・マックスバリュウ西風新都店
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)
- ◆ 公益財団法人 SOMPO 環境財団

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり : 健康で生き生きした森を育てます。
森を育てる技術を磨く : 森づくりを学び、日々実践・研鑽。
森から学ぶ : 人と森との関わりを学びます。
森の恵みを伝える : 恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、
全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

案内



5月地域貢献例会

「ゆとりの森」景観整備他 《担当：4班》

山あいの、初々しい緑の中で、気持ちのいい汗を一緒に流しませんか

◆日 時： 5月19日（第3日曜）9時30分～

※担当班のメンバー&リーダーは9時00分までに集合して下さい。

◆会 場：【ゆとりの森】北広島町南方3733

※ナビで「ゆとりの森南方」を検索。または、『可部バイパス』を通り
セブンイレブン広島上根バイパス店に9時に待ち合わせ。

◆持参物： 山の道具（道具の貸し出し有り）・名札・呼子（笛）

※**弁当は要りません。**オーナーの沖野様のご厚意により、昼食の提供を
していただく予定です。汁椀を忘れず準備して下さい。

◆申込み： 5月8日（水）までに各班長へ連絡。

※ 申し込みの日を、準備の都合上これまでより早めています。ご協力ください。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は 事務局へ電話かメールでご連絡下さい。

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com

※ もりメイト倶楽部会員外の方は、例会参加費500円受付にてお渡し下さい。

ゆとりの森は、「ゆとりの森里山整備事業」として北広島町が認可した沖野さん所有の森です。
オーナーの沖野さんが何十年もかけて里山林を整備し、みんなが自然を体験し集える森を創って来られました。

倶楽部との出会いは、2016年6月の中国新聞「オピニオン」に掲載された山本理事長の記事をご覧になった沖野さんから「活動の場に使って下さい」と連絡を頂き、以後、整備を含め研修の場として活用させて頂いております。

この度の例会では、さらに景観を取り戻し素敵な森のために力を注いでいきたいと思っております。
ぜひ、たくさんのご参加を！！



写真は美しい新緑をバックに。昨年4月に行なった例会から。



2024 年度例会予定一覧 ~ 楽しく安全な活動を~

今年度の例会は下記の通りです。予定に組み入れ是非ご参加ください。自然大好きからスタートし、自然を守り、育む。その結果、地域や社会に役立つ事を目指します。今年は特に、会員が楽しむ&人材育成をキーポイントに!!

例会の基本は第4日曜ですが、行事や地域との関りにより変更しております。ご協力ください。

例 会		会 場	担当班	地 域
4月例会	21日(日曜)	尾長天満宮(※第3日曜)	1班	東区山根町
5月例会	19日(日曜)	ゆとりの森(※第3日曜)	4班	北広島町南方
6月例会	16日(日曜)	総会(※第3日曜)	役員	中区幟会館(予定)
7月例会	21日(日曜)	狐原山(※第3日曜)	3班	佐伯区湯来町
8月例会	25日(日曜)	会員のための「ものづくり教室」	役員	場所未定・只今検討中
9月例会	22日(日曜)	河平連山	2班	大竹市松ヶ原
10月例会	27日(日曜)	スクウスクウの森(妙國寺)	5班	安佐北区白木町秋山
11月例会	24日(日曜)	黄金山山頂エリア	1班	南区楠那・本浦
12月	未定	クラフト視察ツアー	役員	~お楽しみ~
1月例会	26日(日曜)	MOTTAINAI 桜植樹のメンテナンス	3班	中区白島
2月例会	23日(日曜)	黄金山;ふれあい樹林	2班	南区楠那
3月例会	16日(日曜)	狩留家金比羅山(※第3)	4班	安佐北区狩留家





報告



3月
研修例会
座学

「安心・安全でより良い活動を実践」するために！

- 3月24日(日)
- 緑化センター研修室
- 参加：27名



～午前の部 9時スタート～

当日のスケジュール

～午後の部 13時スタート～

- * 研修会の意義について：山本理事長
- * 林業に於ける労働災害について：土谷
- * 全体で事故事例を検証：見勢井
- * 5班に分かれてワークショップ開始
 - ・ファシリテーターを担うのは各班長！
 - ・まずはアイスブレイク(自己紹介ゲーム・身近に起きたヒヤリハットは？何でもOK)
 - ・各班長が予め準備しておいた実際のヒヤリハット、事故事例をもとに検証。

- * DVDによる学習
 - ・伐木造木作業の基本
 - チェーンソーの安全な操作他
- * 安全ガイドマニュアルの説明
(もりメイト倶楽部作成協力)
- * 倶楽部チェーンソー使用の注意：鎌田
- * アンケート記入

* 発表

昼食時、レストランにてくつろぐ大先輩の砂原&富安さん。→



わが「もりメイト倶楽部 Hiroshima」は、座学よりも、野外での活動がお好きな方々がほとんどでしょうが、当日、座学での学習に、沢山のメンバーが集いました。

楽しく作業するためには、何より安全が欠かせません。安全な作業とは一体何か？それを知るためには、「危険予知」を身に付ける事がとても重要です。今回の研修のねらいは、ヒヤリハットを含め、様々な事例を通し検証することによって安全を知り確保する力を育む事です。この日のために、1班から5班までの各班長は、準備を重ね、実際に起きた事例を2件持ち寄り、ファシリテーターとしてワークショップの場に臨みました。グループのメンバーは、受付でくじを引き該当の席に付き、その後、各班共々熱心な討議を交わしました。

なお、趣旨にご賛同下さり研修室をお貸しいただきフォローして下さった緑化センター様に、心から感謝申し上げます。昼食は、多くのメンバーが美味しくて安いと好評のレストランにて頂きました。満足！<記 原田澄>



チェーンソーを使用する際の貴重なアドバイスを語る鎌田さん。



話し合いの導入で工具の事故事例を説明する見勢井さん



《1》【ヒヤリハット事例からの対応策】

～～倶楽部の活動はボランティアとは言え、楽しさより安全重視を徹底すべき！～～

- *朝礼時に、当日の会場で起きたヒヤリハット事例を伝え、安全策を共有する。
- *作業場に着いてから班のみなんで危険予知を共有する（癖づけ、見極め訓練）。 *一人で作業をしない。
- *伐倒時に呼子の使用の徹底（落ち着いて！ 伐り過ぎに注意！）。 *周囲に人がいるかどうか目視でしっかりと確認する。 *竹は滑りやすいので特に折れ曲がりの伐倒はロープを使用。 *作業中のオンオフを明確に、休憩時間内での作業禁止の徹底。 *枝打ち等、転落防止としてセーフティーエリアから登る。ロープ、安全帯の設定。重量物は谷側に持たない。 *木の重心を見極める力を養う。 *技術の差をカバーできるよう、例会、部会で教育する。 *監視員はKYを見極める力を持った人を選任する（人財養成が急務）。 *指摘された当人は素直に聞く。 *万一の事発生時への対策としては、携帯の電波、病院、AEDや救急措置の人財の有無などの確認。



【みなさんの声を抜粋して紹介】 ～～当日のアンケートから～～

《2》【今回学んだこと】

- *安全に対するリスクや知識。ヒヤリハット事例。
- *林業関連の事故が No.1 とのことで驚いた。楽しむだけでは済まされない。自身の事故、仲間への事故でも人生終わってしまうことを自覚し、注意したい。
- *伐木作業時における危険と安全作業方法。
- *ヒヤリハットに対する考え方をいろいろ聞いた。
- *少しの油断から大きな事故につながっているようなので、小さなことも疎かにせず、心を行き届かせて、作業、活動をしていくことが大切。
- *グループで事故事例について話し合うことで、細部まで原因や正、さらに予防まで良い意見が出た。定期的に安全ミーティングは開催してもいいと思う。事故を起こさせないために「共通認識」が重要。
- *森林整備作業の中で発生するリスク全般と具体的な対策。ボランティアといいながら命の危険と隣り合わせていることを改めて認識した。
- *事前の準備と当日のメンバー間の情報共有。単独行動にならるように、違う作業を行う際もリーダーや監視員に「ホウ・レン・ソウ」する。
- *事故は慣れからくる。気のゆるみが大いと感じた。
- *ボランティアの在り方、姿勢も学んでいく機会があるといいな、と思った。

《3》【私の安全活動宣言】

- *安全第一で倶楽部員を守る。注意しあえる関係性。
- *目配り、気配り、思いやり活動を行う。
- *加齢による体力低下を自覚し、危険な作業は避ける。
- *危険なことに気付き、慣れ故に確認事項を省略せず周囲に気を配れるようになる。
- *初心を忘れず、心に緊張感を持つ。
- *安全第一、基本の徹底。ルールを守る。
- *道具ひとつ、作業ひとつ、そこには自分だけでなく一緒に作業している人の命に関わるという気持ちを常に持って取り組みます。
- *遠慮が後悔にならないように不安を感じたら声を出して確認。山で起こり得る危険に対して想像力を膨らませる。
- *作業担当者全員と作業内容、方法等の情報を共有

《4》【これから受けた研修】

- *定期的なヒヤリハットのケーススタディと報告会。
- *安全に関する新情報 *定期的な安全講習。
- *チェーンソー目立ての実践講座 *植物について
- *救命講習 *森林環境教育に関して研修講演。
- *刈り払い機、ナタ、手ノコの正しい使い方。ロープワーク *広葉樹の伐木のポイント
- *森の整備の必要性。里山、森林整備の今後、将来
- *今回の研修は定例化するといいい。
- *話し方(受け入れられるような話し方、接し方)

4月クラフト部会

部会長 岩田幸信



クラフト部会の拠点がある、安佐南区山本町、武田山登山道入口付近の鹿ヶ谷は、桜が満開になり、お花見登山で、ひっきりなしに人が行き交いました。そんな中、4月6日(土)13(土)クラフト部会を行ないました。参加者11名。毎回、お茶を飲みながらゆったりとした中で朝礼をするのですが、先月、クラフト部会の大黒柱であった本廣さんと磯員さんが相次いでお亡くなりになり黙禱をささげました。続いて2023年度の反省、2024年度の役割分担、これからの行事予定とスケジュールの確認・本日の作業内容の確認(リスクマネジメント含む)後、各分担に分かれ作業を開始しました。

なお、5月25(土)・26日(日)旧市民球場跡地で、春のグリーンフェアが開催されます。グリーンフェア出店に向けて一緒に材料を準備してください。また、当日のクラフト指導員を募集します。力をお貸ください。皆で創り上げるもりメイト倶楽部の大きなイベントです。時間を作って是非ぜひご参加ください。



満開の桜



左 佐渡さん、右松岡さん

応募はクラフト部会長の岩田(080-5751-3798)まで、電話かメールで。ご連絡お待ちしております。



【訃報】 もりメイト倶楽部 Hiroshima の副理事長であり、元クラフト部会長：本廣良一さん、2代目クラフト部会長磯員定教さんが3月に亡くなられました。御二方とも、クラフト部会の礎を築かれ、大きな足跡を残されました。感謝と共に謹んでお悔やみ申し上げます。



里山部会 < 4月14日 >

4班 富田 実

小川フィールドでの里山部会は、「地域貢献活動の水路清掃、草刈り」並びに環境整備に13名の方々に参加いただきました。

新緑の映える4月初旬に地元では田植えの準備が始まり、田圃に水を引き込む為、山の中腹に集まる水源から、田圃へ繋がる数百メートルの水路の掃除を行います。スコップ、ジョレン、クマデを使って、堆積した落ち葉や小石を除去。併せ、畦道周辺の草刈りを、地元の指示を仰ぎながら取り組みました。なかなかのハード

ワークで、1時間半あまりと短時間ではありますが、早朝より良い汗をかきました。

その後は、小川フィールド内の環境整備として「枯損木伐採」。径30cm余りのコナラ他5本あまりを、チルホールを使って伐倒。北田、徳永、恵木、富田、戸田の5名が意見交換をしながら取り組みました。安全作業を前提とし、良き学びの場となりました。

「小屋の補修」は明野、川原、松岡、原畠で雨の吹込みを防ぐための補修。

「落葉集積場」は、中村、岩田の2名が「落葉カキ」をしてカブトムシ幼虫の棲みかを整えました。(午前中、佐藤さんも参加)。作業を終え、鎌田さんから干しシイタケをお土産に提供いただき皆さんと分け合いました。ありがとうございました。当日は、事故やケガなく定刻には終礼を終え帰路に就きました。



チルホール操作中



徳永伐倒後の玉切り作業中 左 富田さん 右 徳永さん



落ち葉清掃中の 中村さん

=4月13日(土) 晴れ 活動人数:12名=

新年度になり初めての環境研究部会は、松ヶ原の「もりメイトキッズフィールド」にて環境整備を行いました。

先月亡くなられた本廣さんの遺志を受け継ぎ、シーソーの設置作業と、イチヨウの苗を植樹しました。

シーソーは左右の重さを揃えるのに四苦八苦しましたが、アイデアを駆使し、また本廣さんが利用しようとしていた木材を使いオリジナルなシーソーが完成しました。お昼ご飯はタケノコ、山菜を採取し、料理班が腕を

奮い天ぷらを作って下さり皆で春の味を堪能いたしました。最後に、植樹したイチヨウの苗が大きく育ち、銀杏が散りばめられ、森の恵みを育むことを願い、見守りながら大事に育てていきたいと思っています。

なお、18回目を迎える今年度のもりメイトキッズの第1回は、7月7日(日)からスタートします。詳細は追って案内させていただきます。



シーソー支柱に取付作業



シーソーの持ち手の取付



シーソー端にタイヤを取付け腐敗防止



イチヨウの植樹

春のグリーンフェア



日時: 5月25日(土)・26日(日)、10:00~17:00

場所: 中区にあるゲートパーク(旧市民球場跡地)

クラフト経験のない方でも指導できる作品を出す予定です、是非一度参加して、指導員経験を積んでいただきたいと思います。連絡は岩田クラフト部会長まで。



今ひと枝

原田 澄



ハルニレ(春楡) <ニレ科 ニレ属> ~芽吹き~

北海道から九州に自生する落葉高木。特に冷涼な山地に生え北海道に多く、街路樹や公園樹として植えられている。葉身長は3~15 釐、幅2~8 釐の倒卵形。先端が鋭く尖り縁に重鋸歯がある。また、葉の下半分が左右非対称なのが特徴。花は3~5月。芽吹く前に小さな花を咲かせ葉が開く頃には結実する。近似種のアキニレは、秋に開花し実を結ぶ。また、葉の形も小さい。「ニレ」の由来は、樹皮を剥がすとヌルヌルし、それを意味する古語「ぬれ」が転訛したものとされる説がある。一般にニレと呼ばれるのはハルニレを指す。・・・▼山裾が広がる木立の中、この時期、黄緑色のこんもり茂った樹冠が目飛び込む。ひと際目を惹く一本の樹。堂々たる幹を背に上を仰ぐと、たくましい枝と、透き通った美しい葉が空に映える。▼芽吹く樹々たちはここぞとばかりに個性を発揮。山々はやさしい緑に彩れ、たまらなく美しい季節を迎えている。憧れのハルニレ、描かせてくれてありがとう。

~ 佐伯区湯来町 2024・4 ~



—5月— 活動の予定

倶楽部には多彩な部会もあります。いろいろな活動にチャレンジしてみてください

■日時：5月12日(日)9:00~15:00

■場所：スクウスクウの森(妙國寺裏)

<安佐北区三田町秋山>

~薪割り機を使った薪割り・山の整備を行います~

■持参品：水筒・弁当・山の道具

■連絡先：佐藤 090-1862-6305

里山部会

■日時：5月27日(月)6:00~

■場所：袋町市民交流プラザ3F

■内容：今年度のもりメイトキッズのプログラムを検討します。環境教育に興味のある方、一緒に考えて行きましょう。参加お待ちしております。

■連絡先：佐々木

mamakin0404@yahoo.co.jp

環研部会

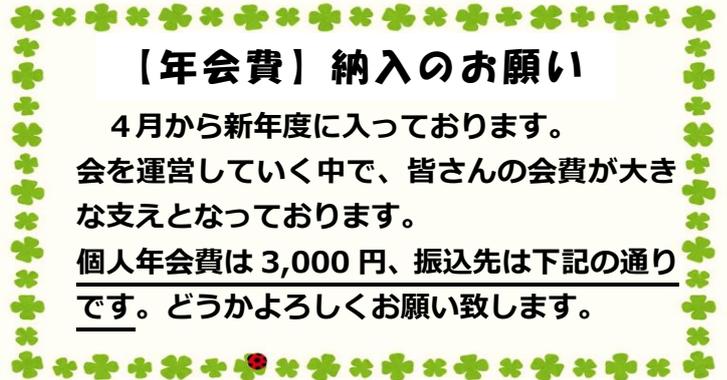
~自家木工・クラフト製作~

自由に参加お待ちしております~

■11日、18日(各土曜)鹿ヶ谷で作業

■連絡先：岩田 080-5751-3798

クラフト部会



【年会費】納入のお願い

4月から新年度に入っております。

会を運営していく中で、皆さんの会費が大きな支えとなっております。

個人年会費は3,000円、振込先は下記の通りです。どうかよろしくお願い致します。

メール便への投稿お待ちしております!!

気付きや感動した体験。「こんな事やっています」などの情報提供。お薦め本など、なんでも welcome。ハンドルネームで!



to-po@morimate-ch.com

6月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。総会の資料作成も併せて行います。どなたでも、都合のつく方はご参加ください。よろしくお願いいたします。

■日時：5月29日(水)

※総会資料作成 16時~。総会資料作成終了後、引き続き会報の発送作業に取り掛かる予定です。

■場所：袋町市民交流プラザ 3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。

【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

【個人会費】：3,000円

【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名》：トクヒ) モリメイトクラブヒロシマ

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com